

就労継続支援A型事業所におけるスコア表 (全体)

事業所名	障がい福祉サービス事業所 コバン
住所	会津若松市一箕町大字亀賀字北柳原52番地
電話番号	0242-93-7566

事業所番号	710200270
管理者名	高畑 祐介
対象年度	2021年度

(I) 労働時間		点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	○	
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		55

(II) 生産活動		点
①前々年度及び前年度において生産活動収支が利用者に支払う賃金の総額以上		
②前年度において生産活動収支が利用者に支払う賃金の総額以上		
③前年度において生産活動収支が利用者に支払う賃金の総額未満		
④前々年度及び前年度において生産活動収支が利用者に支払う賃金の総額未満	○	
①40点 ②25点 ③20点 ④5点		5

(III) 多様な働き方 (※)		点
◎ ①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度 就業規則等で定めている		
◎ ②利用者を職員として登用する制度 就業規則等で定めている		
③在宅勤務に係る労働条件及び勤務規律 就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件 就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件 就業規則等で定めている		
◎ ⑥時差出勤制度に係る労働条件 就業規則等で定めている		
◎ ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度 就業規則等で定めている	○	
◎ ⑧傷病休暇等の取得に関する事項 就業規則等で定めている		
小計 (注1)		2
①40点 ②25点 ③20点 ④5点		15

(IV) 支援力向上 (※)		点
◎ ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会 参加した職員が1人以上であった 参加した職員が半数以上であった	○	
◎ ②研修、学会等又は学会誌等において発表 1回の場合		
◎ ③視察・実習の実施又は受け入れ どちらか一方のみの取組を行っている いずれの取組も行っている		
◎ ④販路拡大の商談会等への参加 1回の場合	○	
◎ ⑤職員の人事評価制度 人事評価結果に基づき定期昇給を判定する 制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置 ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価 過去3年以内の福祉サービス第三者評価を 受審しており、結果を公表している。		
⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証等 都道府県知事が適当と認めるISOが定めた 規格その他これに準ずるもの認証を受けている		
小計 (注2)		6
(※) 任意の5項目を選択すること (注2) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点		25

(V) 地域連携活動		点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	
1事例以上ある場合:10点		10

項目	点数								
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	55
生産活動	5点	20点	25点	40点	5				5
多様な働き方	0点	15点	25点	35点	15				15
支援力向上	0点	15点	25点	35点	25				25
地域連携活動	0点	10点	10						10

合計	
110	点 / 200点

(※) 任意の5項目を選択すること (注1) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（2021年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	17,350	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	3,470	人	利用者の1日の平均労働時間数	5	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	---	----

(Ⅱ) 生産活動

前々年度（2020年度）

生産活動収入から経費を除いた額	10,405,951	円	利用者に支払った賃金総額	12,252,675	円	収支	▲ 1,846,724	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-------------	---

前年度（2021年度）

生産活動収入から経費を除いた額	12,341,286	円	利用者に支払った賃金総額	13,462,516	円	収支	▲ 1,121,230	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-------------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（2021年度）における実績（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）

① 免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

◎ 免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を活用した人数  名  
 ※取得を進めた免許等：  
 制度の活用内容：

② 利用者を職員として登用する制度

◎ 職員として登用した人数  名  
 ◎ うち1名は雇用継続期間が6月に達している   
 ◎ うち1名は前年度末日まで雇用継続している   
 ※登用した日 年 月 日  
 勤務形態：  
 就業時間： 時 分～ 時 分  
 職務内容：

③ 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

◎ 在宅勤務を行った人数  名  
 ※実施した期間： 月 日～ 月 日  
 就業時間（在宅勤務）： 時 分～ 時 分  
 職務内容：

④ フレックスタイム制に係る労働条件

◎ フレックスタイム制を活用した人数  名  
 ※実施した期間： 月 日～ 月 日  
 就業時間（コアタイム）： 時 分～ 時 分  
 職務内容：

⑤ 短時間勤務に係る労働条件

◎ 短時間勤務に従事した人数  名  
 ※実施した期間： 月 日～ 月 日  
 就業時間（短時間）： 時 分～ 時 分  
 職務内容：

⑥ 時差出勤制度に係る労働条件

◎ 時差出勤制度を活用した人数  名  
 ※実施した期間： 月 日～ 月 日  
 就業時間（早出の場合）： 時 分～ 時 分  
 就業時間（遅出の場合）： 時 分～ 時 分  
 職務内容：

⑦ 有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎ 時間単位取得を活用した人数  7名  
 ◎ 計画的付与制度を活用した人数  0名  
 ※取得した制度  有給休暇の時間単位取得  計画的付与制度  
 取得した期間：4月1日～3月31日  
 取得日数・時間 20日 36時間

⑧ 傷病休暇等の取得に関する事項

◎ 傷病休暇等を取得した人数  名  
 ※取得した内容：  
 取得した期間： 月 日～ 月 日  
 就業時間： 時 分～ 時 分  
 職務内容：

(※) 当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（2021年度）における実績（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）

① 研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎ 研修計画を策定している   
 ◎ 研修実施回数 外部 2回/内部 0回  
 対象職員数 5人  
 うち研修受講者数 3人  
 ※研修名 就労支援フォーラムNIPPON2021、SUBFORUM  
 研修講師 日本財団就労支援フォーラムNIPPON2021講師複数名  
 実施日・受講者数 12月17日、3月18日 3人

② 研修、学会等又は学会誌等において発表

◎ 研修、学会等又は学会誌等において発表している回数  回  
 ※研修、学会等名  
 実施日 月 日  
 ※学会誌等名  
 掲載日 月 日  
 発表テーマ

③ 視察・実習の実施又は受け入れ

◎ 先進的事業者の視察・実習の実施している   
 ◎ 他の事業所の視察・実習を受け入れている   
 ※先進的事業者名  
 実施日/参加者数 月 日 人  
 ※他の事業所名  
 実施日/参加者数 月 日 人

④ 販路拡大の商談会等への参加

◎ 販路拡大の商談会等への参加回数  2回  
 ※商談会等名 介護アシスタント業務web説明会  
 主催者名 コバン  
 日時 3月9日、3月17日  
 内容 介護施設にweb説明会チラシを郵送し業務内容の提案を行った

⑤ 職員の人事評価制度

◎ 職員の人事評価制度を整備している   
 ◎ 当該人事評価制度を周知している   
 人事評価制度の制定日 H26年 9月 1日  
 人事評価制度の対象職員数 17名  
 うち昇給・昇格を行った者 17名  
 当該人事評価制度の周知方法 説明会、会議、入社時での説明、周知

⑥ ピアサポーターの配置

◎ ピアサポーターを配置している   
 ◎ 当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している   
 ※配置期間 月 日～ 月 日  
 就業時間  
 職務内容

⑦ 第三者評価

◎ 前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている   
 ※評価を受けた日 月 日  
 第三者評価機関

⑧ ISOが制定したマネジメント規格等の認証等

◎ ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている   
 ※認証を受けた日 月 日  
 規格等の内容

(※) 実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

## 就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	障がい福祉サービス事業所 コパン
住 所	会津若松市一箕町大字亀賀字北柳原52番地
電話番号	0242-93-7566

事業所番号	710200270
管理者名	高畑 祐介
対象年度	2021年度

## 地域連携活動の概要

## &lt;活動内容&gt;

特別養護老人ホームやグループホーム等にてリネン交換や居室清掃等を施設外就労として受託。

月間スケジュールにより他法人施設1箇所、同法人施設8箇所に2名から4名のチームで業務を実施。

## &lt;目的&gt;

介護業界の人材不足に対応することおよび障がい者の働く場として業務を実施。間接業務を請け負うことで、有資格者がより専門的に介護業務にあたることができる。毎回、ほぼ同じ手順で業務をすることができ、覚えやすい。

## &lt;成果&gt;

施設としては、間接業務を委託したことで、直接お客様に関わる機会が増えた。

反復して同じ作業をすることで、効率的に業務に取り組むことができている。また、施設の入居者や職員から感謝の言葉を直接かけられることで、モチベーションをもって取り組むことができている。

1名の就職につながった。

## &lt;活動の様子&gt;



## 連携先の企業等の意見または評価

①介護職員の人手不足が慢性化、そのため周辺業務に時間を取られてしまい、本来の介護職業に時間を割く事が出来ませんでした。コパンさんのA型に周辺業務を依頼したことにより、利用者様と関わる時間が増えたと感じています。しっかり挨拶もされ、こちらが気付かされる部分も多いと思っています。導入当初、絆利用者様の反応はどうだろうか？と思う部分もありましたが、全く問題もなく、コパンさんが来所するのを楽しみにされている利用者様もいるくらいです。今後につきましては、コロナが収束し、ご相談の上になりますが、周辺業務だけではなく(絆のイベントのお手伝い等)、A型の方々が活躍できる場所を今まで以上に提供出来たらと考えています。

②介護職員が担っていた直接お客様に関わらない間接業務を委託できたことで、よりお客様に必要な介護業務に専念できるようになりました。コパンA型の方々に来ていただくことで、職員もあらためて気づくことがありチームでのコミュニケーション向上にもつながっています。

連携先企業名	①社会福祉法人桜ヶ岡福祉会 特別養護老人ホーム絆 ②社会福祉法人心愛会 特別養護老人ホームハーモニーハウス	担当者名	①施設長 星健一 ②施設長 大堀よし子
--------	--	------	------------------------